

# 教育相談

静岡県立吉田特別支援学校

## ～わたしたちの思い～

### ① 特別支援教育を「チーム支援」で考える。

特別支援教育は、個々の先生方による専門的な知識や技術だけでなく、複数の教員がチームとなって、指導や支援の方向性を見出してきました。教育相談についても、本校の特別支援教育コーディネーターによる一方的な助言ではなく、それぞれの学校の先生方のチームに入れていただきます。一緒に子どもについて考え、チームで指導や支援の方向性を協議していきましょう。

### ② 子ども支援を中心に、担任・保護者・学校への支援を一緒に考える。

教育相談では、子ども、担任・保護者・学校それぞれが感じている日々の困り感への対策について考える機会になると思います。そんな中で、一番大切にしたいことは、子ども支援の充実です。子ども支援の充実こそが、それぞれが感じている困り感への解決の糸口になると考えます。



## ～より効果的な支援を目指して～

子ども一人一人により適した支援の方法を考えるにあたって、事前の情報収集を大切にしています。情報収集のために、相談したい内容について書類作成していただいたり、実際に学校での生活の様子や授業を参観させていただいたりなどをお願いすることになります。御協力よろしくお願いします。

## ～教育相談当日の流れ～（例）

- ① 授業参観前打合せ（5分程度）
- ② 授業参観
- ③ 本校コーディネーターによる  
情報分析（30分程度）
- ④ チーム会議



## ～教育相談の仕組み～

情報の収集	情報の分析	対策立てる チーム会議	担当が選択	具体的支援 日々の実践	支援策の評 価と改善
<p>○本人等が困っていることについて、いろいろな場面での情報を、いろいろなひとから集めて全体像を知る。</p> <p>★担任 ・小, 中, 高等学校等 コーディネーター</p>	<p>○本人の分かりにくさ(困難さ)の見立て、仮説。</p> <p>★担任 ・学年主任 ・小, 中, 高等学校等 コーディネーター ・特別支援学校 コーディネーター</p>	<p>○具体的な手立てをたくさん出す。</p> <p>★担任 ・(保護者) ・学年主任 ・小, 中, 高等学校等 コーディネーター ・教頭 ・養護教諭 ・学年の教師 ・特別支援学校 コーディネーター 等</p>	<p>○自分ならこれをやる！これができるぞ。</p> <p>★担任 ・支援者</p>	<p>○小さな手立ての積み重ね。毎日の継続。</p> <p>★担任 ・支援者</p>	<p>★担任 ・学年主任 ・小, 中, 高等学校等 コーディネーター ・特別支援学校 コーディネーター</p>
<p>・観察(授業場面、学校生活場面等)</p> <p>・聞き取り(家庭での様子、各教科担任等)</p> <p>・検査(心理検査)</p> <p>・その他(テスト等)</p>	<p>・それぞれの見立てを付き合わせる</p> <p>・見立てはいくつつあっても良い</p>	<p>・情報の共有見立てを元に支援方法を考える</p> <p>○誰が</p> <p>○どの場面で</p> <p>○どの手立てを</p> <p>○どのくらい</p> <p>○次の予定はいつか</p>	<p>・意識を持って考える、決定する</p>	<p>・支援場面ごと、評価を</p> <p>・毎回の支援とその有効性について特筆すべきことの記録しておく</p>	<p>・手立ては子どもの様子を見ながら改善する</p> <p>・一定期間の評価と改善策</p>

